

栄養学教育における情報教育ガイドライン

2019年度 栄養情報
太田信宏

【栄養学教育における情報教育ガイドライン】

●●●
到達目標1

ICTは何の略？

Information & Communication Technology

「情報通信技術」をあらわす言葉

IT/ICTは同じ意味で使われる IT社会・IT革命

ちなみに IoT とは何の略？

Internet of Things (モノのインターネット)

「あらゆるモノがインターネットに接続された社会」

- ・AIスピーカー
- ・ウェアラブル端末 腕時計・メガネ・ゴーグル
- ・自動車(カーナビ、音声電話)
- ・家電製品(テレビ、エアコン、冷蔵庫)
- ・建物、ドア、家自体

◇栄養／食生活／健康／疾病に関する情報を調べたい

●●●
到達目標1

ネットで調べる場合、どこで探せばよい？

- ・Google
 - ・Yahoo
 - ・ウィキペディア
- } そこにある情報は正しいと言える？

信頼性の高いサイト

- 厚生労働省 (健康・医療のページ)
- 日本栄養士会
- 国立感染症研究所

◇情報倫理に配慮した効果的なプレゼンテーション

●●●
到達目標1

<倫理に反する行為の例>

1. 著作権違反(引用と剽窃の違い)

○引用 → 適切なルールに従い、他者の著作物
いんよう を許可を得ないで使用する

×剽窃 → 他者の論文や作品を盗用し、自分
ひようせつ のものとして発表する行為

2. 個人情報の流出、プライバシーの侵害

(SNSの不用意な発信など)

3. 迷惑行為(コンピュータウイルス、誹謗中傷など)

◇栄養マネジメント、アセスメント、モニタリング

到達目標2

- アセスメント＝評価（調査、分析、査定すること）
生体に関するアセスメント
 - ・身体測定（身長／体重／血圧測定など）
 - ・生化学検査（血液／尿／コレステロール／中性脂肪など）
 - ・臨床検査（病気の診断や治療のための検査）
 - ・食事摂取状況調査（食生活、生活習慣）
- モニタリング
状態を観察したり、測定したりすること
- フィードバック
観察結果や測定データをもとにして、より適切な方向に改善していくこと

◇汎用アプリケーションソフト・栄養アプリケーションソフト

到達目標2

アプリケーションソフトウェア略して「アプリ」 **応用的**なプログラム基本ソフトウェアの反対語

↳ OS、オペレーティングシステムともいう

スマホやPCでいうと

iOS、Android、Windows のこと

汎用アプリケーションソフト

表計算（Excel）、データベースソフト、統計処理ソフト、・・・

栄養アプリケーションソフト

BNS（文教栄養計算ソフト）、カロリースマイル、・・・

◇ICTを活用した情報発信

到達目標3

インターネットを活用した食・栄養・健康に関する情報発信

発信方法はいろいろ

- ・ホームページ
- ・ブログ
- ・SNS
- ・メール

学校給食ブログ

栄養士が毎日の給食をブログで発信